

大島こうすけ 交響組曲

TOWA MUJIN

Life ~永遠の夢人~

どれだけ生きれば、
また君に
出逢えるのだろう。

日本の音楽界の第一線で活躍するメロディーメーカー大島こうすけ作曲による、交響組曲「Life」の第2弾が完成。独自の世界観を京都市交響楽団とのコラボレーションで展開する中、西川貴教とBeverlyのツインボーカルが、その圧倒的歌唱力と表現力でストーリーを牽引。今回も新たなエンターテインメントの形を提案する。



2019年12月1日(日)

開場 15:15 開演 16:00

会場 京都コンサートホール(京都府)

2019年12月3日(火)/4日(水)

開場 18:15 開演 19:00

会場 大宮ソニックシティ大ホール(埼玉県)

チケットご購入

京都コンサートホール 電話 : 075-711-3231
(10:00~17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日)
大宮ソニックシティ 電話 : 048-647-4001
(10:00~19:00/不定休)
(ホームページからオンラインチケット購入もできます。)
チケットぴあ 電話 : 0570-02-9999
URL : <http://t.pia.jp/>

チケット発売日

2019年11月2日(土)一般発売

※未就学児童入場不可

料金 | 前売 ¥8,000(税込・全席指定)

お問い合わせ | 京都公演 キョードーインフォメーション 0570-200-888

大宮公演 ディスクガレージ 050-5533-088

主催 | (公財)京都市音楽芸術文化振興財団・京都市・榊アクシス

※本公演は、株式会社日本サルベージサービスの寄付により制作されております。



作曲・構成・アレンジ・ピアノ
大島こうすけ



ゲストヴォーカル
西川貴教



ゲストヴォーカル
Beverly



指揮
岩村力



管弦楽
京都市交響楽団

大島 こうすけ 交響組曲

京響 プレミアム

Life ~ 永遠の夢人 ~

どれだけ生きれば、また君に出逢えるのだろう。

人類はどこからやって来て、どこに向かっているのだろう——

そしてこの地球とは、宇宙とは——。その壮大な疑問が、今、解き明かされるべく、
各分野の研究者達は奮闘し、解明へのヒントが見え隠れする。

しかし、どんなに科学が進歩し、どんな未来が待ち受けようとも、我々の心にある「愛」は、
かけがえのないものではないだろうか。その「愛」を体現した一人の男。

過去から遠い未来まで、長大な時間の中で「愛」に生きた男の、誰も知り得えなかったストーリーである。



作曲・ピアノ

大島 こうすけ

音楽プロデューサー、作曲家、アレンジャー、キーボーディスト。バンド (MAN WITH A MISSION、SPYAIR etc.) から女性シンガー (May J. etc.) まで幅広いジャンルのアーティストをサウンド・プロデュースするほか、楽曲提供 (嵐、倭田来未 etc.) やアレンジでも数多くのアーティスト作品を手掛け、1990 年プロデビュー以降常に J-POP シーンを湧かせる。バンドメンバーとして自身のアーティスト活動も経て、現在も様々なアーティストのステージ (T.M.Revolution、稲葉浩志 etc.) を巧みなキーボードプレイで支えている。



ヴォーカル

西川 貴教

1970年9月19日生まれ、滋賀県出身。1996年5月西川貴教のソロプロジェクト「T.M.Revolution」としてシングル「独裁-monopolize-」でデビュー。キャッチーな楽曲、観る者を魅了する完成されたステージ、圧倒的なライブパフォーマンスに定評があり、「HIGH PRESSURE」「HOT LIMIT」「WHITE BREATH」など大ヒット曲を連発する。故郷滋賀県から初代「滋賀ふるさと観光大使」に任命され、県初の大型野外ロックフェス「イナズマロックフェス」を主催、自治体の協力のもと、毎年滋賀県にて開催している。



ヴォーカル

Beverly

アメリカ、フィリピン等の音楽祭で数々の受賞歴を持ち、日本が初めて体感するハイトーンボイスを持つ、フィリピン出身、世界レベルの実力派シンガー Beverly。デビューアルバム「AWESOME」に収録された「I need your love」が、カンテレ・フジテレビ系ドラマ「CRISIS 公安機動捜査隊特捜班」の主題歌（オープニング曲）に、小室哲哉と浅倉大介のユニット「PANDORA」にフィーチャリングボーカルとして参加した「Be The One」は「仮面ライダービルド」の主題歌に抜擢。またアリアナ・グランデ来日公演のサポートアクトや、「ASEAN 設立 50 周年記念晩餐会」にてパフォーマンスを披露するなど、今最も勢いのある新時代の歌姫。



指揮

岩村 力

早稲田大学理工学部電子通信学科、および桐朋学園大学演奏学科を卒業。マスターブレイヤーズ指揮者コンクール優勝ほか数多くの国際コンクールにて入賞。これまでにハンガリー響、N 響等内外のオーケストラを指揮するほか、アルゲリッチの要請によりバドヴァ室内管弦楽団と共演し国際的に活躍。2000-07 年 NHK 交響楽団アシスタントコンダクター。2010 年より兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・コンダクター。2015 年、兵庫県功労者表彰（文化功労）受賞。

京都市交響楽団

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーと京都市内で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞受賞。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

